

稲作情報



27年産米は、1等米比率が約84・6%と、前年の91・7%を下回る結果となりました。

高品質・良食味が基本のトップブランド「魚沼産コシヒカリ」として、品質のさらなる向上と安定が求められています。

28年産米生産は、生育に合わせた施肥や水管理等の基本技術を徹底し、「魚沼産コシヒカリ」として品質向上に努めましょう。

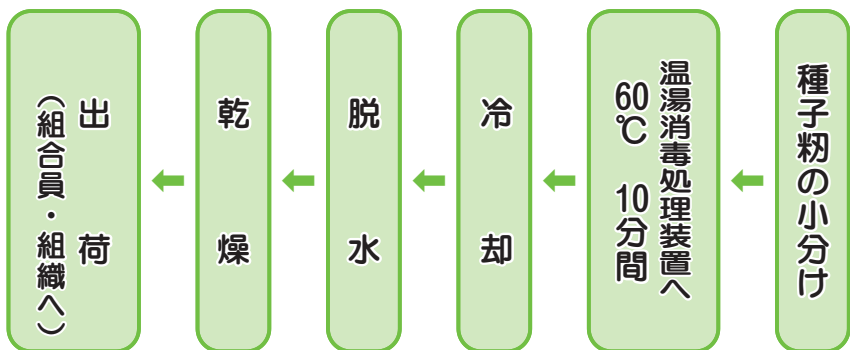
コシヒカリの田植は、5月10日以降に行うよう計画を立て、そこから育苗作業開始時期を逆算して行いましょう。

● 種子消毒

JAでは、より一層の安全・安心な栽培に向けて、種子全量を温湯消毒処理後に配布いたします。温湯消毒とは、種子を60℃の温湯に10分間つけることで、ばか苗病・いもち病・粉枯れ細菌病等を防除する方法で

す。農薬を使用しないクリーンで環境にやさしい消毒方法です。3月上旬に作業を開始し、3月中旬より配布いたします。

温湯消毒処理の流れ



● 温湯消毒種子の取扱注意

- 一、雑菌・発芽障害等が発生しないよう風通しの良いところで保管してください。
- 二、(ビニールなどでの密封は厳禁) また、ネズミ等の被害防止の管理も徹底してください。
- 三、消毒効果は、1カ月間が目安となりますので、遅れないように浸種作業を行ってください。
- 四、塩水洗作業は行わず、配布されたアミ袋のまま浸種作業を行ってください。
- 五、一、粉枯れ細菌病等に対しては、農薬と比較して効果が落ちるのでタフプロックの催芽時処理を必ず行いましょう。
- 六、(化学合成農薬のカウンとはされません)
- 七、二、2品種以上申込されている方は、品種ごとに配達日が異なります。
- 八、アミ袋には、品種名などが記入された証明書が入っています。万が一、事故等が発生した場合は、追跡調査に必要な書類となりますので、大切に保管してください。
- 九、四、品種とアミ袋について

品 種	袋 色
コシヒカリ	黄
こしいぶき	オレンジ
こがねもち	赤
越 淡 麗	ピンク
五百万石	青
ゆきん子舞	緑
わたぼうし	白

稲作情報



個人育苗研修会のお知らせ

JAでは下記により、水稻の個人育苗研修会を開催します。基本技術を確認し、健苗育成を行いましょよう。

個人育苗研修会開催日程

3月28日（月）	午前10時より 午後2時より	高梨振興会館 鴻巣町会館
3月29日（火）	午前10時より 午後6時より	南部支店 総合営農経済センター
3月30日（水）	午前10時より 午後2時より	千田支店 木津公会堂

● 浸種

発芽揃いを良好にするため浸種水温に注意しましょう。水温は10〜15℃を保つように工夫し、特に浸種初期は絶対に10℃未満にならないように注意しましょう。水量は籾容量の2倍程度と

します（籾1kgあたりの約3.5リットル）。水は毎日こまめに交換してください（酸欠を防ぐため）。積算温度1000℃を目安に充分行いましょう。例年、浸種温度不足等の影響と思われる発芽不良が見られますので注意してください。

種苗の適正流通について

「新潟米」ブランドを守るため、県育成品種は種子の適正な流通に努めるよう、ご理解とご協力をお願いします。

新潟県の育成者権が保護されている以下の品種は、新潟県内に居住し、かつ新潟県内のほ場で当該品種を栽培する農業者に限定して譲渡しています。

該当5品種

コシヒカリBL

こしいぶき

ゆきん子舞

なごりゆき

越淡麗

特に、コシヒカリBL種子については

- 1 県外への流出防止を徹底するため、他者への再譲渡を禁止しています。（やむを得ず再譲渡する場合は、種子を購入したJAまたは出荷業者へ、事前に連絡してください。）
- 2 育苗した苗を譲渡する場合は、必ず、苗の購入者が新潟県内で作付けし、かつ再譲渡しないことを確認してください。